

5番 児玉 美環子 議員

1 所信表明について

- (1) 市政運営の基本姿勢の中で、大隅地域のリーディングシティとしての役割を果たす、との表明があった。少子高齢化・人口減少が進む現在、①医療・福祉分野、②観光商工・農林水産業分野、③交通・防災・消防分野において広域連携は重要性を増している。そこで、大隅地域全体の成長につながる施策について、市長の現状認識と今後の展望を示されたい。
- (2) 市政運営の基本方針で示された「こども・若者の未来を創るまち」の施策の中に、若い男女が生活の質を高めることで不妊や早産のリスクなどを減らすことを目指す「プレコンセプションケア」の考えは含まれているか。
- (3) 「福祉と共生・協働が充実したまち」では、町内会など、これからのコミュニティ施策の指針となるコミュニティ基本方針の改訂をするとあるが、平成22年1月に策定された「鹿屋市共生・協働で進めるまちづくり基本指針」の改訂か。そうであれば、基本方針の概要を示されたい。

2 教育行政について

- (1) 「地域と協働する学校づくり」では、市内5地域に教育支援センターを設置するとある。現行の各学校に設置の校内支援ルームとのすみわけ、違いを示されたい。